

～ 長崎の未来を担う若者を育てる～

産業人材育成奨学金返済  
アシスト事業  
ご寄付のお願い



長崎県では将来の地域経済を牽引する産業界のリーダー的人材の確保・定着を図るため、「産業人材育成奨学金返済アシスト事業」を推進しております。

一人でも多くの若者に県内で活躍してもらうため、県内外の企業の皆様にご協力をいただきながら、地域一体となって取り組んでいきたいと考えておりますので、本事業へのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

# 長崎県産業人材育成奨学金返済アシスト事業 令和5年度進捗報告

## 産業人材育成奨学金返済アシスト事業とは？

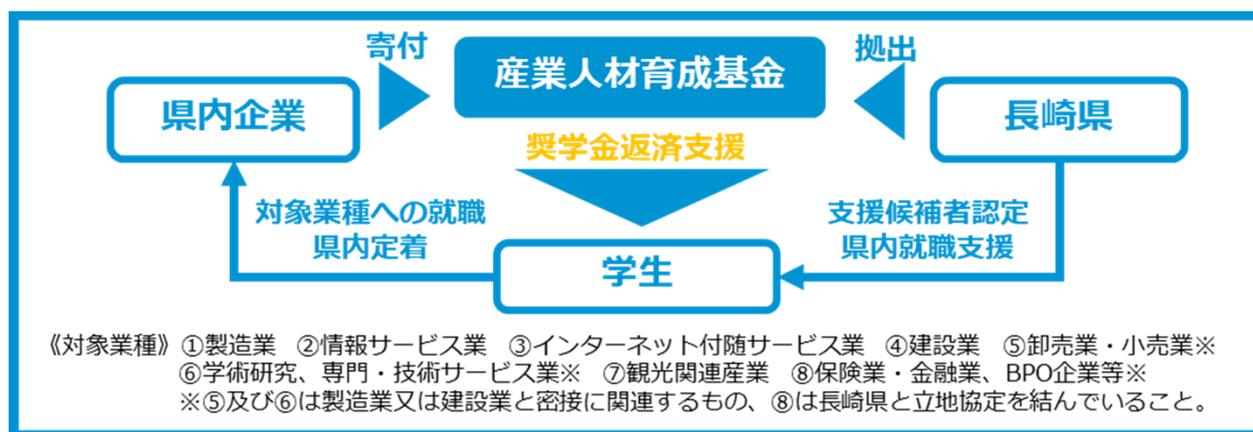
【目的】長崎県の地域経済を牽引する産業界のリーダー的人材の確保・定着

【募集人数】毎年度：70人程度の大学生等を認定（令和4年度から拡大）

（応募者から提出された成績表を大学の偏差値等に関わらず平準化し、上位から70人程度を認定）

【支援内容】大学等を卒業後、対象業種の県内事業所で一定期間( )勤務した学生に対し、奨学金返済額の1/2（最大150万円）を支援する制度。

就職して3年経過後に1/4を支援、6年経過後に残り1/4を支援



## 支援候補者の応募・認定状況と認定者の就職状況（R6.5月末現在）

年度	応募者	認定者
平成28年度	97名	55名
平成29年度	67名	55名
平成30年度	75名	55名
令和元年度	81名	55名
令和2年度	122名	55名
令和3年度	123名	55名
令和4年度	109名	70名
令和5年度	65名	64名
合計	739名	464名

認定者の就職先（対象業種別）	
製造業関連	53名 30.7%
観光関連	22名 12.7%
保険・金融・BPO等	35名 20.2%
情報系関連	32名 18.5%
建設業関連	18名 10.4%
その他	13名 7.5%
合計	173名 100.0%

令和6年3月までに大学等を卒業した認定者のうち、県が把握できた方の就職先

## 長崎県産業人材育成基金の積立状況及び寄付状況

寄付金額には、企業及び個人からのふるさと納税も含まれます。（単位：千円）

	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	合計
寄付金額	41,785	30,257	59,454	20,847	18,530	18,790	21,679	28,179	239,521
県費	40,000	40,039	37,703	40,075	40,066	40,077	40,067	40,030	318,057
積立総額	81,785	70,296	97,157	60,922	58,596	58,867	61,746	68,209	557,578

## ➤ 寄付のメリット 寄付額に応じた様々な特典が受けられます。

寄付金額	令和6年度特典一覧
100万円以上	感謝状の贈呈及び贈呈式の実施（報道機関へも周知）
50万円以上	<p>感謝状の贈呈                      支援候補者情報の提供 奨学金返済アシスト事業対象企業向け</p> <p>➤ 本人の了解を得た上で、氏名、住所、電子メールアドレス、学校名、学部学科名卒業予定時期をお知らせします。</p>
30万円以上	県主催合同企業面談会等への優先参加
10万円以上	学生向けの募集チラシに企業名の掲載

すべての特典はご希望を確認の上、実施いたします。

該当する寄付額以下の欄に記載される特典の全てが対象となります。

寄付金額は直近3年の累計金額で対応します。

## ➤ 寄付のメリット 税制上の優遇措置が適用されます。

個人：特定寄付金に該当しますので、確定申告により寄付金特別控除の対象となります。

法人：県内企業、県外企業ともに全額損金算入ができます。

（1）県内企業：全額損金算入が可能で、寄付額の約3割の税減効果が見込まれます。

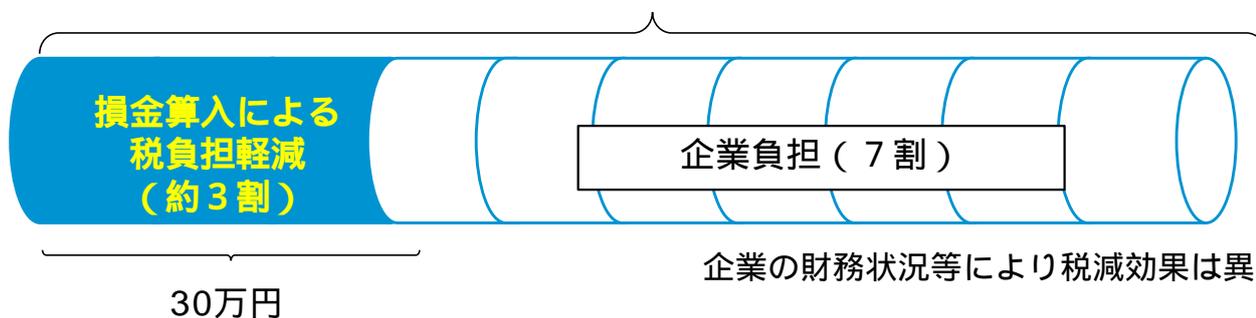
（2）県外企業：本社所在地が県外の場合、企業版ふるさと納税をご活用いただけます。

寄付額全額の損金算入による税減効果に加え、法人諸税から税額が控除されます。

これにより、合計で寄付額の約9割の税減効果が見込まれます。

< 寄付額100万円の場合のイメージ > 県内企業の場合

寄付額100万円



企業の財務状況等により税減効果は異なります。

平成28年度認定者のうち、平成30年4月に県内対象業種の企業に就職した認定者が就職後3年を経過し、令和3年度から支援金の交付がスタートしました。令和6年度からは就職後6年経過の2回目支給対象者の交付もスタートします。

R3年度支給者 9名（H28年度認定者）  
R4年度支給者 11名（H29年度認定者）  
**R5年度支給者 16名（H28、29、30年度認定者）**

これまでにご支援いただき、公表を了承いただいた企業様をご紹介します。

### 《県内企業》50音順

令和6年5月末現在

赤木コーセイ(株)、安達(株)、有田工業(株)、(株)池田工業、イサハヤ電子(株)、(株)稲佐山観光ホテル、岩永工業(株)、(株)ウエノ、(株)梅村組、NBC情報システム(株)、扇精光コンサルタンツ(株)、扇精光ソリューションズ(株)、大阪鋼管(株)、(株)大島造船所、粕谷製網(株)、門田建設(株)、九州教具(株)、協和機工(株)、協和機電工業(株)、久保工業(株)、(株)クロダ、こばた電設(株)、(株)小林甚製麺、コラボソフト(株)、西海陶器(株)、(株)シアスタ、(株)ジェッター、(株)システック井上、(株)十八親和銀行、(株)上滝、(株)新田鉄工所、(株)新長崎製作所、(株)親和テクノ、住商エアバッグ・システムズ(株)、(株)セイカンホールディングス、西部環境調査(株)、西部道路(株)、(株)大光食品、大新技研(株)、太洋技研(株)、宅島建設(株)、たちばな信用金庫、(株)チョープロ、出口工業(株)、(株)寺尾建設、(株)テレビ長崎、東京エレクトロニクスデバイス長崎(株)、(株)長崎銀行、(株)長崎ケーブルメディア、長崎県庁舎行政棟新築工事職長会、長崎食糧倉庫(株)、(株)長崎測量設計、(株)中嶋屋本店、(株)西日本流体技研、日本紙器(株)、(株)橋本商会、(株)早瀬鉄工所、(株)PAL構造、菱計装(株)、平坂製薬(株)、不動技研工業(株)、(株)峯陽、(株)ホーセイ、(株)堀内組、本田商會(株)、(公財)松園尚己記念財団、(株)丸金佐藤造船鉄工所、(株)丸本、三菱電機(株)長崎製作所、三菱長崎機工(株)、宮本電機(株)、(株)メモリード、メルコアドバンスデバイス(株)、湯川王冠(株)

### 《県外企業》50音順

(株)アイ・デベロップ・コンサルタンツ、(株)アイルミッション、アイワ医科工業(株)、(株)アドバンテック、アリアケジャパン(株)、石川可鍛製鉄(株)、石原和幸デザイン研究所、岩田産業(株)、(株)ウラノ、ANAテレマート(株)、(株)AZWAY、SGシステム(株)、(株)エミネント、NHSインシュアランスグループ(株)、オフィスメーション(株)、オリックス生命保険(株)、(株)カネミツ、キヤノン(株)、(株)キューオキ、(株)九州テン、九州労働金庫長崎県本部、(株)九電工、ジブラルタ生命保険(株)、(株)湘南サンライズ工業、信越石英(株)、伸和コントロールズ(株)、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)、中興化成工業(株)、チューリッヒ保険会社、千代田計装(株)、(株)ツジデン、(株)ディーソール、(株)TMEIC、(株)デンソーウェーブ、東亜建設技術(株)、トヨタL&F福岡(株)、(株)ナカガワ、(株)ナカタ・マックコーポレーション、(株)ニーズウェル、西日本オートメーション株式会社、NCD(株)、(株)日本ピーエス、(一社)日本中小企業金融サポート機構、日本ビソー(株)、(株)ネオス、(株)NEXT、パーソルワークスデザイン(株)、(株)ハマエンジニアリング、林兼石油(株)、(株)ビーイング、(株)ビートレーディング、(有)ファスニング機工、(株)Prime Partner、(株)ブリッジリンク、(株)ペイロール、(株)マイナビ、松尚(株)、(株)ミスズライフ、(株)メモリード・ライフ、(株)安井建築設計事務所、(株)リンガーハット

皆様の温かいご支援が、長崎県の未来を担うリーダー人材を育成し、  
県内産業の継続的な発展に寄与いたします。  
ぜひ、本事業へのご協力をよろしくお願いいたします！

#### 【寄付申込書送付・お問合せ先】

長崎県 産業労働部 未来人材課  
TEL 095-895-2731 FAX 095-895-2582  
メール ashisuto@pref.nagasaki.lg.jp  
担当：宮本、塚本（産業労働部 未来人材課）

